## 平成20年度新需要創造対策事業交付決定団体一覧(平成21年1月16日現在)

|   | 事業種類            | 都道府県名<br>市町村名 | 事業実施主体名       | 課題          | 取組概要   | 投資効率 | 予定事            | うち国費                  | 交付決定年月日     |
|---|-----------------|---------------|---------------|-------------|--|------|----------------|-----------------------|-------------|
| 1 | 新需要創造フロンティア育成事業 | 全国            | (社)農林水産技術情報協会 | 高ポリフェノール有色米 | 1. 抗酸化作用を有するポリフェ/ールとしてアントシアニジン、タンニンを有する赤米、アントシアニンを有する紫黒米を活用した商品形態や市場規模・ニーズ等の調査を行いグランドデザインとして産地・企業・消費者に情報提供する。2. 有色米を通じて、産地・企業のマッチングを行い、関係者が一体となって新食品の事業化に取り組む「新需要創造協議会」の育成・活動を支援する。  |      | (千円)<br>13,952 | <u>(千円)</u><br>13,952 | 平成20年8月28日  |
|   |                 |               |               | 低グルテリン米     | 1.消化しやすいタンパク質(グルテリン)が少なく、消化しに<br>くいタンパク質(プロラミン)を多く含む水稲品種「ゆめかな<br>え」を活用した新食品について、タンパク質摂取制限が必要<br>な腎不全患者等のニーズや有効性等の調査を行いグラン<br>ドデザインとして産地・企業・医療機関に情報提供する。<br>2.低グルテリン米を通じて、産地・企業のマッチングを行い、関係者が一体となって新食品の事業化に取り組む「新<br>需要創造協議会」の育成・活動を支援する。 |      | 15,684         | 15,684                | 平成20年8月28日  |
|   |                 |               | 日本蕎麦協会        | だったんそば      | 1.ルチン等のフラボノイド(抗酸化作用、コレステロール低下作用)を多く含むだったんそばを活用した商品形態や市場規模・ニーズ等の調査を行いグランドデザインとして産地・企業・消費者に情報提供する。 2.だったんそばを通じて、産地・企業のマッチングを行い、関係者が一体となって新食品の事業化に取り組む「新需要創造協議会」の育成・活動を支援する。  |      | 10,600         | 10,600                | 平成20年8月28日  |
|   |                 |               |               | ポテトペプチド     | 1. デンプン工場で廃棄物処理されているタンパク質で糖質代謝改善効果を有するポテトペプチドを活用した商品形態や市場規模・ニーズ等の調査を行いグランドデザインとして産地・企業・消費者に情報提供する。 2. ポテトペプチドを通じて、産地・企業のマッチングを行い、関係者が一体となって新食品の事業化に取り組む「新需要創造協議会」の育成・活動を支援する。  |      | 15,850         | 15,850                | 平成20年10月15日 |
|   |                 |               | 日本園芸農業協同組合連合会 | -クリプトキサンチン  | 1.カロテノイドの一種で、発ガン予防、生活習慣病予防等の作用を有する -クリプトキサンチンを活用した商品形態や市場規模・ニーズ等の調査を行いグランドデザインとして産地・企業・消費者に情報提供する。 2クリプトキサンチンを多く含むうんしゅうみかんを通じて、産地・企業のマッチングを行い、関係者が一体となって新食品の事業化に取り組む「新需要創造協議会」の育成・活動を支援する。   |      | 14,283         | 14,283                | 平成20年10月15日 |

| 事業種類                       | 都道府県名                | 事業実施主体名              | 課題                               | 取組概要  | 投資効率 | 予定事     | <b>事業費</b>   | 交付決定年月日     |
|----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------------|---|------|---------|--------------|-------------|
|                            | 市町村名                 |                      |                                  |   |      | (千円)    | うち国費<br>(千円) |             |
|                            | いわき市<br>和歌山県<br>和歌山市 | 高リコペントマト需要創造協議会      | 高リコペントマト                         | 1.機能性成分「リコペン」を多く含むトマトの新品種を活用し、一定のリコペン含量が保証されたトマトの安定生産・出荷を目指す。 2.そのため、新品種の実証試験を実施し、栽培管理から収穫、貯蔵の各ステージにおけるリコペン値の変動を調査するとともに、リコペン値保証に向けた最適条件の確立を図る。             |      | 5,006   | 2,503        | 平成20年8月4日   |
|                            | 石川県<br>能美市           | 能美農業協同組合             | GABA米                            | 1.機能性成分「GABA」を多く含む巨大胚芽米の新品種を活用し、食味に優れた高GABA無洗米の製造・販売を目指す。 2.そのため、ソフト事業として新品種の栽培管理技術の確立に向けた技術講習会の実施や、食味試験、GABA含有量の分析を実施する。                                   |      | 1,500   | 750          | 平成20年11月26日 |
|                            | 宮崎市                  | 農業生産法人<br>(株)ぽっ〈る農園  | 高アントシアニン紫さつまい<br>も<br>高カロテンさつまいも | 1.機能性成分「アントシアニン」、「 -カロテン」を有するさつまいもの新品種を活用し、付加価値のある新食品(スティック状のソフトかりんと 等)の製造・販売を目指す。<br>2.そのため、ソフト事業として新品種の栽培管理技術の確立に向けた試験調査やマニュアルの作成を実施する。                   |      | 502     | 251          | 平成20年12月11日 |
|                            | 岩手県<br>遠野市           | 農業生産法人<br>(株)道の奥ファーム | GABA米                            | 1.機能性成分「GABA」を多く含む巨大胚芽米の新品種を活用しつつ、遠野地域でのGABA値の優位性を活かした高GABA発芽玄米の製造・販売を目指す。 2.そのため、ソフト事業としてGABA値の成分保証を図るための新品種の栽培管理技術の確立に向けた技術講習会の実施や、GABA含有量の分析を実施する。       |      | 2,730   | 1,365        | 平成21年1月15日  |
| 1-1: 2-5-1 = 5-1 /# == 21K | 石川県<br>能美市           | 能美農業協同組合             | G A B A米                         | 1.機能性成分「GABA」を多く含む巨大胚芽米の新品種を活用し、食味に優れた高GABA無洗米の製造・販売を目指す。 2.そのため、ハード事業として玄米にGABAを付与する新しい加工技術である「GABA米製造施設」を整備する。  | 1.06 | 89,250  | 42,500       | 平成20年11月26日 |
|                            | 宮崎県宮崎市               | 農業生産法人<br>(株)ぽっ(る農園  | 高アントシアニン紫さつまい<br>も<br>高カロテンさつまいも | 1.機能性成分「アントシアニン」、「・カロテン」を有するさつまいもの新品種を活用し、付加価値のある新食品(スティック状のソフトかりんと等)の製造・販売を目指す。 2.そのため、ハード事業として高度な品質管理に裏打ちされた高品質な原料を年間を通じ安定的に供給する体制を構築するための集出荷施設、冷蔵施設を整備する | 1.25 | 404,328 | 192,537      | 平成20年12月11日 |